

## 1. 出水期に備えましょう

出水期(しゅっすいき)とは梅雨などの、集中豪雨や台風が多い6月から10月までの期間のことです。この期間は特に大雨による河川の氾濫や土砂災害が発生する可能性が高くなります。

本ニュースでは、このような災害から身を守るため、有効活用できる気象情報や、緊急時に発令される避難情報について、また避難情報等の災害に関する情報を入手するためのツールである茶こちゃんメールについてご紹介します。

## 2. 5日先まで「警報が出る可能性」がわかります

気象庁のホームページで、5日先まで大雨や暴風に関する警報の可能性があるかどうかを知ることが出来ます。警報の可能性のある大雨や暴風とは、災害が発生する可能性があるということです。

例えば、このように活用してみてもはどうでしょうか。

○今日の夜から明け方まで、大雨の警報級の可能性が「中」となっている場合

⇒夜に外出する予定だったが予定を変更し、外出は控え、念のため雨戸を閉めて就寝した。

○5日後の週末に家族旅行を予定しているが、警報級の可能性が「高」となっている場合

⇒天候が悪化した場合に備えて予定のキャンセルについて家族で確認した。

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表

××県の警報級の可能性

南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性							
	4日		5日		6日	7日	8日	9日
	明け方まで 18-6	朝～夜遅く 6-24						
大雨	[高]	[高]	-	-	-	-	[中]	
大雪	-	-	-	-	-	-	-	
暴風(暴風雪)	[高]	[高]	-	-	-	-	-	
波浪	[高]	[高]	-	-	-	-	-	

明日までは時間帯を区切って、明後日以降は1日単位で、大雨・大雪※・暴風(暴風雪※)・波浪について、警報を発表するような現象発生の可能性を示します。 ※寒候期のみ

【凡例】

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。

[中]: [高]ほど可能性が高くはないが、警報を発表するような現象発生のある状況。

【気象庁ホームページ】

(<http://www.jma.go.jp/jp/warm/>)

## 3. 避難情報とはどんなものか

大雨による河川の氾濫、浸水被害や土砂災害の恐れがある場合、市から以下のような避難情報を同報無線や茶こちゃんメールで発令します。

### ① 避難準備・高齢者等避難開始

避難に時間がかかる方(高齢者、障がいのある方など)に避難行動を促す情報です。

### ② 避難勧告

指定された避難所へ避難を促す情報です。

### ③ 避難指示(緊急)

危険性が非常に高まっているため、避難を強く促すものです。

避難情報が発令されたら、安全のために適切な行動をしなければなりません。普段から、自分の地区の避難所はどこなのか防災ガイドブックで確認し、自分の家はこういった災害の可能性のあるかをハザードマップで確認しましょう。

避難情報は茶こちゃんメールや防災ラジオ、テレビのdボタンなどで知ることが出来ます。

## 4. 茶こちゃんメールの登録を

災害時の情報を正確に入手するためのツールとして、皆様の携帯電話に直接情報をお届けする茶こちゃんメールがあります。例えば、避難情報が発令された場合に、同報無線が大雨で聞こえなかったり、放送された内容を忘れてしまった場合でもメールなら文字で確認することができます。登録方法は下記QRコードを読み取るか、chako-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.comから空メールを送信してください。



### ◆利用上の注意事項◆

- ・本サービスへの登録は、利用規約に従うことにあらかじめ同意していただく必要があります。
- ・登録は無料ですが、利用登録、変更、解除の際の通信、メールの送受信にかかるパケット通信料や通信費については利用者の負担となります。